

平成 28 年 5 月 11 日 開会  
平成 28 年 5 月 11 日 閉会  
(臨時第 4 回)

# 大山町議会会議録

(副本)

大山町議会

大山町告示第 107 号

平成 28 年第 4 回大山町議会臨時会を次のとおり招集する

平成 28 年 5 月 6 日

大山町長 森田 増範

- |   |      |  |         |
|---|------|--|---------|
| 1 | 日 時  | 平成 28 年 5 月 11 日（水）                                      | 午前 10 時 |
| 2 | 場 所  | 大山町役場議場  |         |
| 3 | 付議事件 | 1）議案第 65 号 専決処分の承認を求めることについて（大山町税<br>条例等の一部を改正する条例）      |         |
|   |      | 2）議案第 66 号 専決処分の承認を求めることについて（大山町国<br>民健康保険税条例の一部を改正する条例） |         |
|   |      | 3）議案第 67 号 物品購入契約の締結について（ペットボトルトラ<br>ップ）                 |         |
|   |      | 4）議案第 68 号 物品購入契約の締結について（4 t 除雪トラッ<br>ク）                 |         |
|   |      | 5）議案第 69 号 工事請負契約の締結について（大山中学校大規模<br>改修工事）               |         |
|   |      | 6）議案第 70 号 平成 28 年度大山町一般会計補正予算（第 1 号）                    |         |
|   |      | 7）議案第 71 号 教育委員会委員の任命について                                |         |

---

○開会日に応招した議員

加 藤 紀 之	大 原 広 巳
大 杖 正 彦	圓 岡 伸 夫
遠 藤 幸 子	米 本 隆 記
大 森 正 治	杉 谷 洋 一
野 口 昌 作	近 藤 大 介
西 尾 寿 博	吉 原 美智恵
岩 井 美保子	岡 田 聡
西 山 富三郎	野 口 俊 明

---

○応招しなかった議員

なし

---

---

## 第 4 回 大 山 町 議 会 臨 時 会 会 議 録

平成 28 年 5 月 11 日（水曜日）

---

### 議 事 日 程

平成 28 年 5 月 11 日 午前 10 時 開会

#### 1 開会（開議）宣告

#### 1 議事日程の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第 65 号 専決処分の承認を求めることについて（大山町税条例等の一部を改正する条例）

日程第 4 議案第 66 号 専決処分の承認を求めることについて（大山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

日程第 5 議案第 67 号 物品購入契約の締結について（ペットボトルトラップ）

日程第 6 議案第 68 号 物品購入契約の締結について（4 t 除雪トラック）

日程第 7 議案第 69 号 工事請負契約の締結について（大山中学校大規模改修工事）

日程第 8 議案第 70 号 平成 28 年度大山町一般会計補正予算（第 1 号）

日程第 9 議案第 71 号 教育委員会委員の任命について

日程第 10 議員派遣について

---

### 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

### 出席議員（16 名）

1 番 加 藤 紀 之	2 番 大 原 広 巳
3 番 大 杖 正 彦	4 番 遠 藤 幸 子
5 番 圓 岡 伸 夫	6 番 米 本 隆 記
7 番 大 森 正 治	8 番 杉 谷 洋 一
9 番 野 口 昌 作	10 番 近 藤 大 介
11 番 西 尾 寿 博	12 番 吉 原 美 智 恵
13 番 岩 井 美 保 子	14 番 岡 田 聡
15 番 西 山 富 三 郎	16 番 野 口 俊 明

---

欠席議員(なし)

欠員(なし)

#### 事務局出席職員職氏名

局長 …………… 手 島 千津夫                      書記 …………… 提 嶋 護 大

#### 説明のため出席した者の職氏名

町長 …………… 森 田 増 範                      教育長 …………… 山 根                      浩  
副町長 …………… 小 西 正 記                      教育次長…………… 齋 藤                      匠  
総務課長 …………… 酒 嶋                      宏                      幼児・学校教育課長 …… 林 原 幸 雄  
税務課長…………… 岡 田                      栄                      建設課長 …………… 野 坂 友 晴  
農林水産課長…………… 山 下 一 郎                      観光商工課長 …………… 持 田 隆 昌

#### 午前10時 開会

○局長（手島 千津夫君） 互礼を行います。一同起立。礼。着席。

#### 開会・開議・議事日程

○議長（野口 俊明君） おはようございます。開会前に議員の皆さんと執行部の皆さんに申し上げます。本年もクールビズへの取り組みが行われているところでありますが、本町議会におきましても、明日5月12日から、県の方は、県・国は9月30日までということになっておりますが、本町におきましては5月12日から10月31日まで、上着・ネクタイの着用は本人の自由といたしますので、よろしくお願いいたします。ただし、国とか県とかに対してのときには、各自それなりにご留意ください。

それではこれから会議を開きます。ただいまの出席議員は16人です。定足数に達していますので、平成28年第4回大山町議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

#### 日程第1 会議録署名議員の指名について

○議長（野口 俊明君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第125条の規定によって、15番 西山富三郎君、1番 加藤紀之君を指名いたします。

#### 日程第2 会期の決定について

○議長（野口 俊明君） 日程第 2、会期の決定についてを議題にします。お諮りします。  
本臨時会の会期は、本日 1 日限りにしたいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野口 俊明君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日 1 日限りに決定いたしました。

---

### 日程第 3 議案第 9 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 3、議案第 65 号 専決処分の承認を求めることについて（大山町税条例等の一部を改正する条例）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田増範君。

○町長（森田 増範君） はい、議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） おはようございます。本日の臨時議会よろしくお願い申し上げます。議案第 65 号、専決処分の承認を求めることにつきまして（大山町税条例等の一部を改正する条例）につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令等が平成 28 年 3 月 31 日に公布、施行されることに伴い、早急に大山町税条例等の一部を改正する必要があるため、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により平成 28 年 3 月 31 日付で専決処分をいたしましたので、同条第 3 項の規定により議会に報告し承認を求めるものであります。

改正の主な内容といたしましては、法人税割の税率の改正、軽自動車税の環境性能割の導入に伴う法律改正等に併せて、所要の改正を行うものでございます。

なお、附則におきまして、施行年度及び経過措置を規定いたしております。

以上で提案理由の説明を終わります。よろしくお願いを申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから質疑を行います。質疑はありますか。

○議員（14 番 岡田 聡君） 議長、14 番。

○議長（野口 俊明君） 14 番、岡田聡君。

○議員（14 番 岡田 聡君） 全員協議会での徴収は、軽自動車の関係ですが、徴収は県ということでございましたが、これあの環境性能によって税額が変わるわけですが、その環境性能というのはメーカーから出したカタログの性能によって変わるものなのかどうか。

それと改正前、改正後のアンダーラインが引いてありますが、税額なんか変わっていないのにアンダーラインがかなり引いてあるんですが、この理由は何でしょうか。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 担当よりお答えをさせていただきます。

○税務課長（岡田 栄君） 議長、税務課長。

○議長（野口 俊明君） 岡田税務課長。

○税務課長（岡田 栄君） ただいまの岡田議員のご質問にお答えさせていただきます。

各メーカーのカタログによったとありますが、だいたいこれは燃費基準によって税率が変わってきます。例えば電気自動車。普通車にしても、軽自動車にしてもこれは非課税になります。燃費基準もいろいろございまして、例えば1%の場合、平成32年燃費基準達成車におきましては1%、平成27年燃費基準プラス10%達成に対しましては2%ということでございます。ただ軽自動車の場合は、普通車は最高3%まで税率があるんですけども、軽自動車の場合は上限2%までに限られております。それから条例関係の環境性能割、アンダーラインが引いてあるということでございますが、これは新しい法律の名前でございます。ですからアンダーラインが引いてあるのは、それまでにはそういった法律上の文言がなかったために、新しく改正になって、新しく出てきた言葉ということでアンダーラインを引かせていただいております。以上でございます。

○議長（野口 俊明君） いいですか。他に質疑ありませんか。

○議員（9番 野口 昌作君） 議長、9番。

○議長（野口 俊明君） 9番、野口昌作君。

○議員（9番 野口 昌作君） 法人住民税がですね引き下げになるということですが、大山町では法人住民税この引き下げになる対象がどのくらいの法人がありますか、お尋ねいたします。

○税務課長（岡田 栄君） 議長、税務課長。

○議長（野口 俊明君） 岡田税務課長。

○税務課長（岡田 栄君） 大山町の全部の業者で260業者ございます。この業者がだいたい引き下げになります。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

○議員（4番 圓岡 伸夫君） 議長、4番。

○議長（野口 俊明君） 4番、圓岡伸夫君。

○議員（4番 圓岡 伸夫君） 89条を見るとですね、町長は公益のため直接専用する軽自動車等のうち必要と認めるものに対しては、種別割を減免する。とあります。公益のためと言うのは広く言えばいろいろなものが公益のためと言えそうですけれども、89条で言う減免対象になる公益のためというのは、例えばどういうものがあるのか、お聞きしたいと思います。

○税務課長（岡田 栄君） 議長、税務課長。

○議長（野口 俊明君） 岡田税務課長。

○税務課長（岡田 栄君） はい。大山町で公益のためというふうに減免している、まず

種類でございますけれども、社会福祉協議会の所有している車 20 台、社会福祉法人、申請が出ている車 8 台、あと 1 台恵みの里公社の車 1 台、合計 29 台、28 年度は減免しております。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第65号を採決します。お諮りします。本件は、承認することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。したがって、議案第65号は承認することに決定しました。

---

#### 日程第 4 議案第 10 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 4、議案第 66 号 専決処分の承認を求めることについて（大山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田増範君。

○町長（森田 増範君） はい、議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 議案第 66 号 専決処分の承認を求めることにつきまして（大山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令等が平成 28 年 3 月 31 日に公布、施行されることに伴い、早急に大山町国民健康保険税条例の一部を改正する必要が生じたため、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、平成 28 年 3 月 31 日付で専決処分をいたしましたので、同条第 3 項の規定により議会に報告し承認を求めるものでございます。

改正の主な内容といたしましては、国民健康保険税の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額をそれぞれ引き上げるとともに、国民健康保険税の軽減措置について、5 割軽減、2 割軽減の対象となる世帯の軽減判定の算定において被保険者の数に乗すべき金額を引き上げるもの等でございます。

以上で提案理由の説明を終わります。よろしくお願いを申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。

○議員（7 番 大森 正治君） 議長、7 番。

○議長（野口 俊明君） 7 番 大森 正治君。

○議員（7 番 大森 正治君） この課税限度引き上げについては、軽減世帯の拡大のためというふうに解釈できますけども、この限度額を引き上げた場合ですね、大山町の場合どれくらいの増額になるのか、もし試算をしておられたらお示してください。28 年度の場合はまだ分かんと思いますが、所得が出たばかりですから。昨年度の場合考えたらどれくらいの増額になるのか。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 担当の方でお答えをさせていただきます。

○税務課長（岡田 栄君） 議長、税務課長。

○議長（野口 俊明君） 岡田税務課長。

○税務課長（岡田 栄君） 申し訳ございません。試算の方の数のほうの計算はしておりません。ただ一番新しいところで世帯数だけは 20 世帯ございます。それが近年 20 世帯の前後ということでございますので、そうそう金額的には変動はないというふうに考えております。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第66号を採決します。お諮りします。本件は、承認することに賛成の方は起立願います。

〔 賛成者起立 〕

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。したがって、議案第66号は承認することに決定しました。

---

## 日程第 5 議案第 67 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 5、議案第 67 号 物品購入契約の締結について（ペットボトルトラップ）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田増範君。

○町長（森田 増範君） はい、議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 議案第 67 号 物品購入契約の締結について（ペットボトルトラップ）、この提案理由のご説明を申し上げます。



本案は、物品購入契約を締結することについて、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び大山町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、本議会の議決を求めるものでございます。

この度購入をいたしますペットボトルトラップは、ナラ枯れ被害防止を目的として大山周辺のナラの木、362 本に設置をするものであります。本品の販売事業者は国内では 1 社しかいないため、見積書徴取による随意契約の手法で契約することとしたところであります。見積徴取の結果、税込み金額 922 万 6,509 円で、京都市中京区三坊西洞院町 572、株式会社 ワイズトレーディング 代表取締役 梅津康正が落札をし、4 月 28 日付けで物品購入仮契約を締結いたしましたところであります。なお、納入期限は平成 28 年 5 月 20 日といたしております。以上で提案理由の説明を終わります。よろしくお願いを申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから質疑を行います。質疑はありますか。ありませんか。

○議員（6 番 米本 隆記君） 議長、6 番。

○議長（野口 俊明君） 6 番、米本隆記君。

○議員（6 番 米本 隆記君） ちょっと 2 点お尋ねします。これナラ枯れに効果的だということでパンフレット配布してもらっているんですけど、だいたいこれでどの程度といいますか、本数ですね、どの程度にこれ設置されるのか。それとまた設置される場合にこれ逆に別に設置費用がかかるのかどうなのか。これ町の方がやられるのか、業者に委託されるのかその辺のところも教えてください。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 担当よりお答えをさせていただきます。

○農林水産課長（山下 一郎君） 議長、農林水産課長。

○議長（野口 俊明君） 山下農林水産課長。

○農林水産課長（山下 一郎君） まずあの設置する本数でございますけども、先ほど町長が申しましたとおり今の予定では 362 本のナラの木に設置をする予定でございます。それから設置につきましては、業者の方に委託をして設置をしていただくということで準備をしているところでございます。以上です。

○議員（6 番 米本 隆記君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 米本隆記君。

○議員（6 番 米本 隆記君） それはいいんですけど、もう 1 個聞かせてください。

362 本というのは、これは効果的にどのあたりに設置を予定されるのか。それと業者委託ということで今考えておられますけど、そうすると業者委託としては、どの程度の費用がかかるのかということが、もしいまのところ分かるようでしたら教えてください。

○農林水産課長（山下 一郎君） 議長、農林水産課長。

○議長（野口 俊明君） 山下農林水産課長。

○農林水産課長（山下 一郎君） まずあの設置の箇所でございますけども、大山周辺を中心として、1週間に1回なり、また2週間に1回、管理も致すということもございまして、道べりの非常に管理しやすい場所、そういったところをすでに選定をしております。木、自体を。それが362本の木を選定をもうすでにしておりまして、すでに設置の業務についても委託を、発注をしました。大山森林組合が請け負っております。だいたい500万ちょっとの委託料ということで落札をしております。以上です。

○議員（6番 米本 隆記君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 米本隆記君。

○議員（6番 米本 隆記君） ちょっともうこれ業者委託をして発注もされたということでしたけども、それについて議案には何もないんですがその辺はどうなんですか。

○農林水産課長（山下 一郎君） 議長、農林水産課長。

○議長（野口 俊明君） 山下農林水産課長。

○農林水産課長（山下 一郎君） あくまでこのペットボトルのトラップ自体は原材料ということで町が購入をします。で、これ自体は今年の秋まで設置をしたものをまた回収をして、来年も再来年も使おうというものでございますので、業者さんの方の委託の中にこの材料費は入れないと。あくまで町が買ったものを貸与をして設置をしていただくという部分でございます。ですので委託業務の部分と材料の購入とは分けてするものでございますので、委託業務については議会の議決案件ではございませんので、議員さんの方にはお知らせをしていないと。で、今回の物品購入については700万以上ということでございましたので、議会の議決が必要だということで今回上程をさせていただいているところでございます。

○議員（13番 岩井 美保子君） 議長、13番。

○議長（野口 俊明君） 13番、岩井美保子君。

○議員（13番 岩井 美保子君） この器具初めて見させていただきましたが、今使い捨てではないようなお話でございましたが、これはじゃあ1回使ったら管理するのに、虫のあれですから消毒とかいろいろな部分でまた業者の方にそれも含めたお願いになるんでしょうか。

○農林水産課長（山下 一郎君） 議長、農林水産課長。

○議長（野口 俊明君） 山下農林水産課長。

○農林水産課長（山下 一郎君） 写真を見ていただいたような、こういったペットボトルの上の部分切って、それをつなぎ合わせているような形で、これが25段のものでございます。購入の時点ではそれがばらばらになって、1セットの部分が25個入りのものが来ますので、それを組み立てていって、だいたい1つの木に3つ、3レーンを設置をします。一応、秋までですので、一応9月いっぱいまでにはまたこれを回収をして、

町の方で保管をして、来年また使っていこうということで、今組み立てたものをまたばらして段ボールの箱に入れて保管を来年までしておいて、また来年の春５月には設置をして捕獲をしていこうということで、だいたい３年ぐらいは使えるのではないかなという事で聞いております。

○議長（野口 俊明君） 他に。

○議員（９番 野口 昌作君） 議長、９番。

○議長（野口 俊明君） ９番、野口昌作君。

○議員（９番 野口 昌作君） ナラ枯れ関係とは思いますが、これはいろいろな対策は練ってきてあるわけで、対策はしてあるわけですが、またこれ私も初めてでございますが、新しい対策ですが、他のほうでやっとして、効果が出たとか、それでこれをぜひやっていかないけんとかというようなことがございますか。これでやるっちゃうと１００％死滅するとかというようなことの宣伝もあったりしとりますか。

○農林水産課長（山下 一郎君） 議長、農林水産課長。

○議長（野口 俊明君） 山下農林水産課長。

○農林水産課長（山下 一郎君） 鳥取県内でも試験的に、鳥取大学だとか林業試験場の方で去年、一昨年と試験的には実施をしておられました。今回購入する分については京都の森林技術センターの京都府の職員が考案した器具ですが、京都の方では神社の境内地だとかそういったところで設置をいたしまして、ひとつのレーンで大体５０００頭から８０００頭ぐらい捕獲をしておるという実績もございます。そういったことで、はいったものは最終的にはエタノールの方で落ちていきますので、そこで死んでしまうということで、ここにかかったものはほぼ全部捕獲をすることはできますけども、１００％捕獲ということにもなりませんので、県の方もいろいろまあ対策をしてきましたけれども、やはり被害がどんどん２５年以降増えてきたという状況の中では、全木の伐採処分ということも、技術的にも量的にもできないということもございまして、とにかく頭数を減らしていくということも一つの手法であるということで、京都の方で実績があるこういったものを、今回購入をして設置をして、虫の数をとにかく減らしていきながら被害量を抑えていこうということでの取り組みでございます。

○議員（９番 野口 昌作君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 野口昌作君。

○議員（９番 野口 昌作君） ではあの鳥取県の方、県の試験場なんかともタイアップされて、県の方の助成とかなんとかはこの中には入らないというような状況ですか。その辺ちょっと。

○農林水産課長（山下 一郎君） 議長、農林水産課長。

○議長（野口 俊明君） 山下農林水産課長。

○農林水産課長（山下 一郎君） 実際に事業を実施していく段階で、技術的なこと、あ

るいは選木なり管理のこと等についても県の方から技術指導も受けながら実施をしてまいりますし、今回のこのナラ枯れ被害対策については、全額県費、町の費用負担は0ということでございますので、全額県費での対応ということでさせていただいているところでございます。

○議長（野口 俊明君） いいですか。他に質疑ありませんか。

○議員（4 番 圓岡 伸夫君） 議長、4 番。

○議長（野口 俊明君） 4 番、圓岡伸夫君。

○議員（4 番 圓岡 伸夫君） 今の答弁聞いていて思いましたけども、効果がもし、それなりに効果が認められた場合、今後さらに例えば買い足して、買い足すということは考えておられるのかどうかお聞きしたいと思います。

○農林水産課長（山下 一郎君） 議長、農林水産課長。

○議長（野口 俊明君） 山下農林水産課長。

○農林水産課長（山下 一郎君） まずあの本年度での買い足しはしません。設置がどうしても早いうちに設置をしないと 6 月以降なりに実際に羽化が始まってしまってから設置してもだめですので、今年はもうこれで終わりですけども、効果があって全町的にもうちちょっと広めようということであれば、また県と相談をいたしまして、県費の方で購入可能ということであれば、また来年度以降検討はさせていただきたいと思います。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第67号を採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔 賛成者起立 〕

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。したがって、議案第67号は原案のとおり可決されました。

---

## 日程第 6 議案第 68 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 6、議案第 68 号 物品購入契約の締結について（4t 除雪トラック）を議題にします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田増範君。

○町長（森田 増範君） はい、議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 議案第 68 号 物品購入契約の締結について（4 t 除雪トラック）、このことの提案理由の説明を申し上げます。

本案は、物品購入契約を締結することにつきまして、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び大山町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、本議会の議決を求めるものでございます。

この度購入をいたします 4 t 除雪トラックは、導入後 24 年経過した除雪トラックの更新機種として購入するものでございまして、5 月 6 日に 3 業者を指名をして競争入札を実施した結果、税込み金額 1,323 万円で、米子市淀江町佐陀 672 番地 18、いすゞ自動車中国四国株式会社 岡山・鳥取支社米子支店 支店長 手嶋正信が落札をし、同日、物品購入仮契約を締結いたしましたところでございます。

なお、納入期限は平成 29 年 1 月 31 日といたしているところであります。以上で提案理由の説明を終わります。

○議長（野口 俊明君） これから質疑を行います。質疑はありますか。

○議員（9 番 野口 昌作君） 議長、9 番。

○議長（野口 俊明君） 9 番、野口昌作君。

○議員（9 番 野口 昌作君） これ除雪トラックはですね、メーカーなんかは別に最初から指定なしで、指定がなかったかということと、それでまあいすゞの方が受けているということですから、メーカーとしてはいすゞの除雪車が来るということになるのかということと、それから 1 社辞退されておりますけれども、これどういようなことで辞退をされたということが分かったらお尋ねいたします。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） はい。担当よりお答えをさせていただきます。

○建設課長（野坂 友晴君） 議長、建設課長。

○議長（野口 俊明君） 野坂建設課長。

○建設課長（野坂 友晴君） 失礼します。除雪トラック、まずメーカーということでございます。国内には除雪トラックの製造メーカーが現時点 3 社ございます。その中で 4 t 除雪トラックを製造しておりますのはいすゞ自動車だけでございまして、その他の 2 社につきましては 7t および 10t の除雪トラックを製造しておるところでございます。従いまして機能的に 4t も現在の仕様では 7t も能力についてはほとんど差がないというところでありまして、いすゞのトラックということで指定をしたところでございます。

入札の辞退にということにつきましては、ちょっと理由につきましてはわかっておりません。以上です。

○議員（9 番 野口 昌作君） 議長、9 番。

○議長（野口 俊明君） 野口昌作君。

○議員（9 番 野口 昌作君） では除雪トラックの入札に関して、先にいすゞというよ  
うなことで指名されて、指定していすゞのトラックをということを指定されたというこ  
とですね。そのことを 1 点とですね、それから 7t と 10t 車が他の 2 社があるというこ  
とですけども、どの程度の 4t トラックとの金額の差がどのくらいあるものですか。ち  
よっとお尋ねいたします。

○建設課長（野坂 友晴君） 議長、建設課長。

○議長（野口 俊明君） 野坂建設課長。

○建設課長（野坂 友晴君） いすゞの、まず指名業者のほうでございますが、鳥取県の  
西部地区でいすゞの除雪トラックを扱っている会社ということでこの 3 社を指名させて  
いただいているところです。

7t と 10t の価格差ということでございますが、それぞれ 200 万円あるいは 500 万円程  
度が本体だけでも違ってくると、そしてスノープラグといいまして除雪の機器につま  
しても明確にはちょっと承知しておりませんけども、それなりに高くなるということで、  
4t に絞ったということでございます。よろしくお願いします。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第 68 号を採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決定するこ  
とに賛成の方は起立願います。

〔 賛成者起立 〕

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。したがって、議案第 68 号は原案のとおり可決さ  
れました。

---

## 日程第 7 議案第 69 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 7、議案第 69 号 工事請負契約の締結について（大山  
中学校大規模改修工事）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田増範君。

○町長（森田 増範君） はい、議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 議案第 69 号 工事請負契約の締結について（大山中学校大規  
模改修工事）、このことにつきまして提案理由の説明を申し上げます。

本案は、工事請負契約を締結することについて、地方自治法第 96 条第 1 項第 5 号及

び大山町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。本工事は、築45年を経過している大山中学校校舎及び体育館の外部など、大規模改修を行うもので、5月6日に8建設工事共同企業体を指名をして競争入札を実施した結果、税込金額1億8,813万6,000円で米子市蚊屋235番地2 大山中学校大規模改修工事 大協・船越特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社 大協組 代表取締役 小山典久が落札をし、同日、工事請負仮契約を締結いたしたところでございます。

なお工期は、議会議決の翌日から平成28年10月31日までといたしております。よろしくお願いを申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。

○議員（9番 野口 昌作君） 議長、9番。

○議長（野口 俊明君） 9番、野口昌作君。

○議員（9番 野口 昌作君） この入札業者がですね、大協・船越特定建設ということで共同企業体でありますけども、大協というのは確かに米子でないかと思っておりますけども、船越というのはどこにある業者なのか、確か大山町にも船越という名前があったりするわけですけども、どことが一緒になって共同企業体を作っているのかちょっとお尋ねいたします。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 担当よりお答えをさせていただきます。

○副町長（小西 正記君） 議長、副町長。

○議長（野口 俊明君） 小西副町長。

○副町長（小西 正記君） 大山町には建設の資格を持った業者さんが8社ございます。

その中の1社が船越建設でございます。大山町の業者さん8社と西部地区の建設のA級業者さんのJV、ジョイント会社を設立していただきまして、この入札に参加いただいたところでございます。その関係で町内業者8社と西部地区の業者8社とがJV組んで新たに8業者を作って、その8業者が入札して今回の落札に至ったということでございます。質問にありました船越というのは船越建設のことでございます。

○議長（野口 俊明君） いいですか。他に質疑ありませんか。

○議員（4番 圓岡 伸夫君） 議長、4番。

○議長（野口 俊明君） 4番、圓岡伸夫君。

○議員（4番 圓岡 伸夫君） この契約の目的を見ますと大山中学校大規模改修工事（建築）というふうにありますけれども、今後、（設備）というものが別に出てくる予定があるのかどうかお聞きしたいと思います。

○幼児・学校教育課長（林原 幸雄君） 議長、幼児・学校教育課長。

○議長（野口 俊明君） 林原 幼児・学校教育課長。

○幼児・学校教育課長（林原 幸雄君） お答えいたします。議案の方には建築ということが書いてありますが、今回の入札は全ての工事を1本で入札をしていただいております。分けて発注するという考えはございません。以上です。

○議員（4 番 圓岡 伸夫君） 議長、4 番。

○議長（野口 俊明君） 圓岡伸夫君。

○議員（4 番 圓岡 伸夫君） 3 月の議会では、外装クラックと空調機というふうにメモしておりますけれども、この契約金額1億8,800万円約ですね、このうち空調機の占める割合というのが、どのぐらいになるのかお聞きしたいと思います。

○幼児・学校教育課長（林原 幸雄君） 議長、幼児・学校教育課長。

○議長（野口 俊明君） 林原幼児・学校教育課長。

○幼児・学校教育課長（林原 幸雄君） 工事の中で空調設備の割合でございますが、直接工事費ベースでいきますと、機械設備が約18%、電気工事が12%ということで、両方で30%ということでとらえております。以上です。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第69号を採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔 賛成者起立 〕

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。したがって、議案第69号は原案のとおり可決されました。

---

## 日程第 8 議案第 70 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 8、議案第 70 号 平成 28 年度大山町一般会計補正予算（第 1 号）を議題にします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田増範君。

○町長（森田 増範君） はい、議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 議案第 70 号 平成 28 年度大山町一般会計補正予算（第 1 号）、このことにつきまして提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、大山の日本遺産認定に伴い、大山夏山開き祭においてPRを行う等、既定の



事業内容の追加の必要が出てきたことにより、歳入歳出予算の過不足を調整するため既定予算の補正を提案をし、本議会の議決を求めるものでございます。

この補正予算第1号は、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ100万円を追加をし、歳入歳出予算の総額をそれぞれ109億9,100万円とするものであります。

次に、第1表を歳入からご説明申し上げます。

第80款繰越金は、100万円を追加いたしております。

次に歳出につきまして、ご説明を申し上げます。

第35款商工費は、100万円の追加で、第5項商工費の観光費で、大山観光局補助金100万円を追加いたしているところであります。

以上で提案理由の説明を終わります。よろしくお願いを申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから質疑を行います。質疑はありますか。ありませんか。

○議員（6番 米本 隆記君） 議長、6番。

○議長（野口 俊明君） 6番、米本隆記君。

○議員（6番 米本 隆記君） 大山1300年祭を間近に、日本遺産に認定されたことは大変喜ばしいことだとは思いますが、ただこの100万円というのは単町費で出るというふうにお聞きしております。行政の方で言うと最小の費用で最大の効果を出すのが目的ではないかと思えますけども、実際にこの100万円出して大山がPRできたとしても、その結果大山町が潤わなければ何もならないと思うんですけども、その辺のところは実際どのようなお考えで進めていかれるかお聞きしたいと思えます。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 特に平成30年に大山開山1300年を迎えるという大きな節目があります。そうした取り組みを進めるにあたって今でも大山にたくさんの方々が登山であつたり、散策であつたり、スキーであつたり、合宿であつたりということで、たくさん現在にも来ていただいております。しかしながら大山が本来持っている価値といいましか、歴史であつたり文化であつたり信仰であつたり、そうしたところが今、実は忘れ去られかけている状況であるという具合に認識をいたしておりまして、是非ともこの機会に歴史・文化・伝統あるいは経済につながるような展開として位置付けられて今進めてある日本遺産の取り組みを、町としてもなんとかゲットしたいという思いのなかで、担当部署それから近隣町村と協力しながら取り組んできたところであります。

この度の提案させていただいておりますのは、まさに日本遺産認定後、大きな全国的なイベントでありますので、その機会をとらえて全国にあるいは各方面にこの1300年と同時に日本遺産認定をPR発信していきたいという思いであります。当日は、今お願いしておりますのは、鳥取県知事さんにも来ていただいたり、いろいろな形で発信を高めていきたいと思っておりますし、まさにこれを契機にして大山が持っている歴史であ

り、文化であり、あるいは信仰であり、さまざまな持っている素材と日本遺産に認められたストーリーを今後広い範囲に生かして経済効果に結び付けていきたいという具合に考えているところでありますので、よろしくお願いを申し上げます。

○議員（6 番 米本 隆記君） 議長、6 番。

○議長（野口 俊明君） 米本隆記君。

○議員（6 番 米本 隆記君） よく分かるんですけども、大山町をもっと P R してお客さんを来てもらおうというのはよく分かります。であるならばこういった言い方はちょっと失礼なのかも分かりませんが、アマゾンラテルナ、これは全国展開してるというところで、大山町の情報発信もできるということでアマゾンラテルナに委託したという経過もあります。であるならば、そこに費用を使ってでも、全国展開するようなそういったメディアに放映をお願いをするということも考えられると思うんですが、そういったところはどうなんでしょうか。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） そうしたことも含めて検討しているところであります。

○議員（1 番 加藤 紀之君） 議長、1 番。

○議長（野口 俊明君） 1 番、加藤紀之君。

○議員（1 番 加藤 紀之君） この度、単町補助金で 100 万円の増額になっておりますが、夏山開き祭のこの綴ってある 3 枚もののものですけども、これの 1 番最後にですね、収入と支出の細かいものが書いてあるんですけども、考え方としてですね、予算的に増額が必要だとなった時に、たいまつ売り上げを、単価を増やして賄うだとかそういう方針はなかったんでしょうか。これを見る限りではですね、記念品製作費やたいまつ製作費が 100 万円、たいまつ売り上げは 70 万。売れば売れるほど赤字になるような計算がなされているわけですけども、なんていうんですかね、ふるまうばかりではやはり、入ってくるものもないと、いくら観光客が増えても何もならないのではないかなと思うんですけども、どのような考え方なんでしょうか。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 担当の方から答えさせていただきますが、実行委員会をもって取り組みを進めているという経過のなかであります。

担当の方から答えさせていただきます。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 持田観光商工課長。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 加藤議員のご質問にお答えさせていただきます。今回のこの件につきまして、実行委員会で一番時間をかけたところが実はこの部分でござ

います。ブラッシュアップをして日本にあるいは世界に誇れる行事として、もうちょっとブラッシュアップしてきちんとした形にできてからでも遅くはないのではないかという意見が最後には勝りまして、今回は見送りということにさせていただきました。来年度以降は値上げも含め、またそのイベントの中身の充実ですとか、あるいは一緒におくたいまつを買っていただくときにお渡しするお土産の充実も含めて、その辺は来年に向けて検討していきたいということで、この度は値段はあえて据え置きにさせていただくということで決まったところでございますので、ご了承いただきたいと思います。

○議長（野口 俊明君） いいですか。

○議員（1 番 加藤 紀之君） はい。

○議員（9 番 野口 昌作君） 議長、9 番。

○議長（野口 俊明君） 9 番、野口昌作君。

○議員（9 番 野口 昌作君） たいまつ行列、夏山開き祭のたいまつ行列なんかですね、非常にまあ今回は大山遺産の関係で大きい取り組みをしようかというようなことを考えておられるようです。西部町村から市のほうもここに金額を出してくるというようなことでございますけども、だいたいイベントに参集人員といいますか、予定を何人ぐらいの予定で実行委員会で組んでおられるのか、その大きな予定人数で大山の参道なんかも十分に埋め尽くされ、きちんとした整理のなかで実行できるのかということをちょっとお尋ねしたいですし、それからライブ中継ということがあるようでございますけども、ライブ中継ということになると、どこの会社を予定されているのか。さっき言われたアマゾンなんかもあるわけですがけれども、どこを予定されているのか、もしも分かったらお尋ねいたしたいと思います。

それから町長がさっきの答弁のなかでですね、経済効果を狙うというようなことがございましたけれども、実行委員会なんかでこれに関しての経済効果というものを何兆ぐらい見込んでおられるのかちょっとお尋ねいたします。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） はい。私の方にもらった質問で経済効果ということでありますけども、ちょっと質問が聞きづらく思っておりますが金額的なことについて私自身は把握はいたしておりません。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 持田観光商工課長。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 質問でお答え漏れがあればお許し、また追加でお願いしたいと思います。まずイベントに何人参集をさせるのかということでございますが、例年地元の方も含めて 100 名近い方、例えばたいまつを作成したり販売したりするときには、安全上の関係で地元の消防団の方も入っていただきますし、旅館組合さんや参道

振興会の皆さん、それから観光局あるいは大山町の職員それから関係する団体の方からも応援を呼んでおりますので、100 名ぐらいは応援しているのかなというふうに思っております。

また今年はこの事業規模が大きくなる関係で、もうちょっと煮詰めないといけません、大山町の職員の動員も若干増員をお願いしないといけないのかなというふうに考えているところです。

それから毎年たいまつ行列に来られる方、たいまつは 2,000 本ぐらいを用意させていただいているんですが、大体 5、6,000 人、昨年はもうちょっと多くて 7、8,000 人ぐらいは来られたんじゃないかなというふうに思っています。

それから映像会社ということですが、これまずアマゾンラテルナさんも候補に上がりましたが、まだ今具体的には検討中ということでございます。たぶんちょっと期間的に短い関係もありますし、技術的なこともありますので、ご協力は十分お願いするということは相談をさせていただいております。

それから経済効果ということでございますけれども、単純に今回だけのことで計れないのではないかなというふうに思っております。今大山 1300 年を控えていろいろと計画しているわけですが、大山 1300 年、平成 30 年を挟んだ前後 3 年間で終わるものではないというふうに私どもは理解しております。これを機会に大山は新たに変わっていくんだということを皆さん決意をされています。具体的にはその地元奉賛会、守る会を中心にですね、今新たに大山に来ていただければどういったご利益があるのか、あるいは今までこういったことではいけなかったのか、こういったことをどんどん変えていこうとか、地元の方が新しい料理を考えられているとか、そういった新しい動きがどんどん出てきていますので、長い目で見た時の経済効果はかなりあるのではないかなというふうに思っています。これからの観光を変えるターニングポイントとするためにも、今回のイベントはぜひ成功させたいというふうに考えておりますので、ぜひよろしくお願いしたいと思います。

○議員（9 番 野口 昌作君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 野口昌作君。

○議員（9 番 野口 昌作君） イベントに参集人員、例年が何人で、新しくこれをやることによって何人増えて何人ぐらいの参集を予定されているのか、もうちょっと私理解できませんでしたので、その辺お願いいたします。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 持田観光商工課長。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 事務局が大山観光局でございますので、正確な人員を私も把握はしていませんが、毎年 7、80 人の方はご協力いただいているものと思います。今回はたぶん 100 人たぶん。お客さんのことでしょうか。

○議員（9 番 野口 昌作君） たいまつ持ってあがる・・・。

○観光商工課長（持田 隆昌君） お客様のことでしたら先ほどお答えさせていただいたと思いますが、たいまつは約 2,000 本用意させていただきますので、たいまつは毎年だいた売り切れます。早い段階で売り切れますので、たいまつ行列に参加される方は 2,000 人。それからそれを見に来られる参道にかなりの方が来られます。例年ですと 5,6,000 人ですが、去年は特に多くて、7,8000 人は来られたんじゃないかと。で、去年は特に車の大渋滞が発生いたしまして、駐車場に入りきれないということがあって、お帰りになられた車もかなり見受けられました。ですので今年はあらかじめシャトルバスを用意させていただきたいというふうに思っているところです。

○議員（15 番 西山 富三郎君） 議長、15 番。

○議長（野口 俊明君） 西山富三郎君。

○議員（15 番 西山 富三郎君） 日本遺産おめでとうございます。観光局のことについてちょっとお尋ねいたします。観光局はですね町から補助金をいただきながら、きちっとした収支報告がしていなかったわけですね。この度監査が、監査委員が定例監査のなかで指摘したわけですね。大山町観光協会が総会でもって報告したことを報告とみなしてですね、役場の方には出ていなかった。その後どうなっていますか、その報告書は。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 持田観光商工課長。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 前回の監査でご指摘いただきました、確かに詳細の報告をさせていただいていなかったということでございまして、そのご指摘を受けまして、すぐその、データというか経理の方はきちんとしておりましたので、その集計の仕方がまずかったということでありました。で、短時間で集計をさせていただきまして、新たに監査委員さんにはお示しをさせていただいたということでございます。この度も予算を示させていただいておりますが、去年の実績額も併せて載せております。このように経理はきちんとしているということで、今年度からは私どもも定期的に監査の方に入りたいというふうに思っておりますので、そのあたりのことにつきましては、きちんと管理をしているというふうに考えております。

○議員（15 番 西山 富三郎君） 議長、15 番。

○議長（野口 俊明君） 西山富三郎君。

○議員（15 番 西山 富三郎君） あの、監査の代表監査が税務署の出身ですから、経理は間違っていない。経理は間違っていないなくても、補助金をいただいたらきちっと役場に報告するのがですね義務です。これは行政も怠っておったんですよ。公金を、いいですか、みなさんのお金ですよ。それをきちっとやらないと、仏造って魂入らなくなりますよ。仏造って魂入るような経営をきちっとするように指導されますか。

○議長（野口 俊明君） 今、西山議員さんの質問はですね、一般質問的なものになりま

す。〔「一般質問じゃないがな」と叫ぶものあり〕補正予算のこの内容についてのあれをしていただきたいと思います。〔「100万補助金が出とおがな」と叫ぶものあり〕ですからそれについての答弁で、答弁してください。

〔「議長13番」と呼ぶ者あり〕

○観光商工課長（持田 隆昌君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 持田観光商工課長。

○観光商工課長（持田 隆昌君） この度の夏山開き祭の事業が終わりましたら速やかに事業実績の報告書の提出を求め、私どもも監督をしていきたいというふうに考えております。今後はきちんとしていく予定でございます。よろしくお願ひしたいと思ひます。

○議員（13 番 岩井 美保子君） 議長、13 番。

○議長（野口 俊明君） 13 番、岩井美保子君。

○議員（13 番 岩井 美保子君） いろいろと議題に上がっておりますが、それこそ追加補助金ということで 300 万、これは大山町が補助金 100 万、それで 1300 年祭準備会というのが 100 万、大山山麓観光推進協議会が 100 万ということの収入になっておりまして、下の支出の部を見ますと、一番最後のところに補助事業として P V 映像に関する施行、企画、バス運行、警備ということになっておりまして、その決算するこの中身についてはいろいろと先ほども出ましたシャトルバスとかなんとかということになっておりまして、日本遺産 P R 看板、旅費などもその中の 30 万に含まれるということで、これからそれを作られるということでいいのでしょうか。

○観光商工課長（持田 隆昌君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 持田観光商工課長。

○観光商工課長（持田 隆昌君） はい、ご質問のとおりこの度の議会で議決をいただきましたら、早速この事業に取りかからせていただきたいと思いますというふうに思っています。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第70号を採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願ひます。

〔 賛成者起立 〕

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。したがって、議案第70号は原案のとおり可決されました。

## 日程第 9 議案第 71 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 9、議案第 71 号 教育委員会委員の任命についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田増範君。

○町長（森田 増範君） はい、議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 議案第 71 号 教育委員会委員の任命につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

本案は、大山町松河原 242 番地 金田吉人さんを大山町教育委員会委員に任命いたしたく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 1 項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

金田さんは、昭和 50 年から長きに渡り小学校教員として勤務され、大山小学校長を最後に平成 21 年 3 月に退職をされました。その間、教員生活の大半を、大山西小学校、中山小学校、中山町教育委員会、光徳小学校、大山小学校など、現在の大山町内に勤務されたところであります。教育者として地域の方々の厚い信頼を得てこられ、平成 21 年 6 月 29 日から 2 期にわたり教育委員としてご活躍をいただいているところであります。平成 28 年 5 月 11 日をもって任期満了となりますが、人格・見識とも適任と考えますので、再任にご同意を賜りますようお願いを申し上げます。

以上で提案理由の説明を終わります。よろしく願いを申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第 71 号を採決します。お諮りします。本件は、同意することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。したがって、議案第 71 号は同意することに決定しました。

---

## 日程第 10 議員派遣について

○議長（野口 俊明君） 日程第 10、議員派遣についてを議題にします。

会議規則第 127 条の規定により、お手元に配布してありますとおり、5 月 30 日～31 日に東京都で行われます、平成 28 年度町村議会議長・副議長研修会に岡田 聡議員を派

遣するものです。お諮りします、議員派遣することにご異議ありませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（野口 俊明君） 異議なしと認めます。したがって議員派遣することに決定しました。

----- . ----- . -----

#### 閉会宣告

○議長（野口 俊明君） これで本臨時会の会議に付された事件は全部終了しました。会議を閉じます。

平成 28 年第 4 回大山町議会臨時会を閉会します。

----- . ----- . -----

○局長（手島 千津夫君） 互礼を行います。一同起立、礼。

----- . ----- . -----

午前 11 時 6 分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する

議 長 野口 俊明

署名議員 西山 富三郎

署名議員 加藤 紀之